

令和2年度 収益的支出 営業外費用 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 目：03 受託工事費	項：03 営業外費用 所属：建設改良課 担当者名：岡田、天野

(単位:千円)

	2年度 A	元年度 B	増△減(A-B)
予 算 額	651,800	1,670,000	△ 1,018,200

(単位:千円)

【事業内容】	2年度予算額
1 ブルーライン新横浜駅と相鉄・東急直通線との交差・接続に伴う工事等受託	651,800

(1 事業目的・内容)

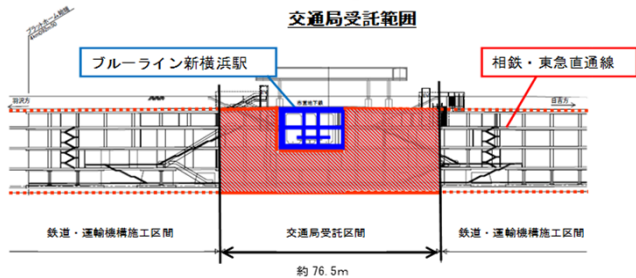
横浜市西部・神奈川県中部と東京都心部とを直結する神奈川東部方面線は、その整備を独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が行っております。そのうち、相鉄・東急直通線は市営地下鉄ブルーライン新横浜駅で交差する計画となっており、交差する範囲の設計及び工事は横浜市交通局が鉄道・運輸機構から受託するとともに、接続に伴う当局施設の改修等については鉄道・運輸機構の費用負担により工事を実施していくことで基本的に同意しています。
令和4年度下期の相鉄・東急直通線の開業を目指し、令和元年度にST躯体の引渡しを行い、令和2年度は、交差部の止水板等の工事を引き続き実施していきます。

受託工事 全体スケジュール

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
設計	詳細設計								
交差部工事(その1)	支障物処置等	土留工	路面覆工						
交差部工事(その2)		地盤改良・導坑・仮受・掘削							
交差部工事(その3)					躯体構築				
交差部工事(その4)							止水板設置等		
交差部工事(その5)								埋戻し等	
駅改良工事(後期)									EV,ESC

内訳

- (1) 交差部土木工事(その3).....躯体工等 (完成) ... 千円
- (2) 交差部土木工事(その4).... 止水板設置等 ... 千円
- 計測等維持管理 ... 千円
- (3) 躯体引渡しに伴う財産整理委託 千円



- (2) 前年度から変更・見直した点
- (3) 根拠法令・規程、現場の意見等)

ブルーライン新横浜駅と相鉄・東急直通線との交差・接続に伴う鉄道・運輸機構との基本協定
横浜市高速鉄道3号線新横浜駅と相鉄・東急直通線新横浜駅(仮称)との交差及び接続に伴う工事の施行に関する協定

(4) 除却資産の有無)

(5) 補助対象の有無)

- 有 有
- 無 無

(6) 年次表)

	元年度予算	2年度予算	3年度予定	4年度予定	5年度以降	総 額
事業費	1,670,000	651,800				
債務負担設定						

R2年度債務負担設定(~R4年度) 千円 【交差部工事(その5)】
R2年度債務負担設定(~R4年度) 千円 【財産整理委託】